

☆放課後子ども教室☆

北風の冷たい日が続いたかと思えば、雪から雨に変わるほど気温が上がったり、忙しく表情を変える空模様。少しずつ近づいた気がしても、またすぐに先へ行ってしまう春を追いかけながら、季節の移り変わりを肌で感じています。「2月は逃げる」というように、時間がいつもの倍くらいのスピードで駆け抜けている感が否めません。2月を抜けると、6年生の卒業も見えてきます。寂しいような、嬉しいような、私たちスタッフの心模様もいろんな表情に変化する今日この頃です。

3学期のスタートとともに、元気に始まった1月の放課後子ども教室は、外での雪遊びや冬のおやつ
の定番・お汁粉作り、低学年では室内雪合戦をしたり、高学年は下の句かるたに挑戦したりしました。バケツを使って雪のブロックを作り、それらを積んでイグルー（かまくら）を作ったり、降ったばかりの新雪の中に飛びこんだり、尻すべりをして遊んだり。冬の外遊びを満喫しました。プログラムとしては初登場の下の句かるた（百人一首）は、取り札である木の札に書かれた文字を解読するところから始まります。子ども会の活動でやっている子や、おうちの人とやったことがある子が、初めての子に札の見分け方やルールを説明してくれる姿もあり、子どもたち同士の“コミュニケーション”を促す遊びとしても一役買ったようです。

2月前半のプログラムでは、雪を使ってアイスクリームをつくるプログラムを行いました。みんな大好きなアイスクリーム。材料を入れた道具の周りに雪と塩をいれ、冷やして固めます。ボールを転がしたり、ペットボトルを順番に振って無事、美味しいアイスクリームが出来上がりました。冷たい！寒い！と言いながら、スキーウェアを着てみんなで食べるアイスクリームの味は、ふんわり甘くてとっても美味しかったです。



H29 年度厚真町放課後子ども教室活動報告会のお知らせ

放課後子ども教室の1年間をふりかえる活動報告会を開催します。厚真に育つ子どもたちがどんな放課後の時間を過ごし、成長しているのか、スタッフの想いや写真のスライドショーを交えながら1年の取組を報告します。放課後教室の参加者・保護者はもちろん、地域の方々、春から小学生になるお子さんがいらっしゃるご家庭、“厚真町での子育て”に関心のある方など、どなたでも自由にご参加いただけます。皆様のご来場をお待ちしております。

<放課後子ども教室活動報告会>

- 日時：2018年3月3日（土）午後1時から1時間程度
- 場所：総合ケアセンターゆくり2F
- 申込み不要／参加費無料

